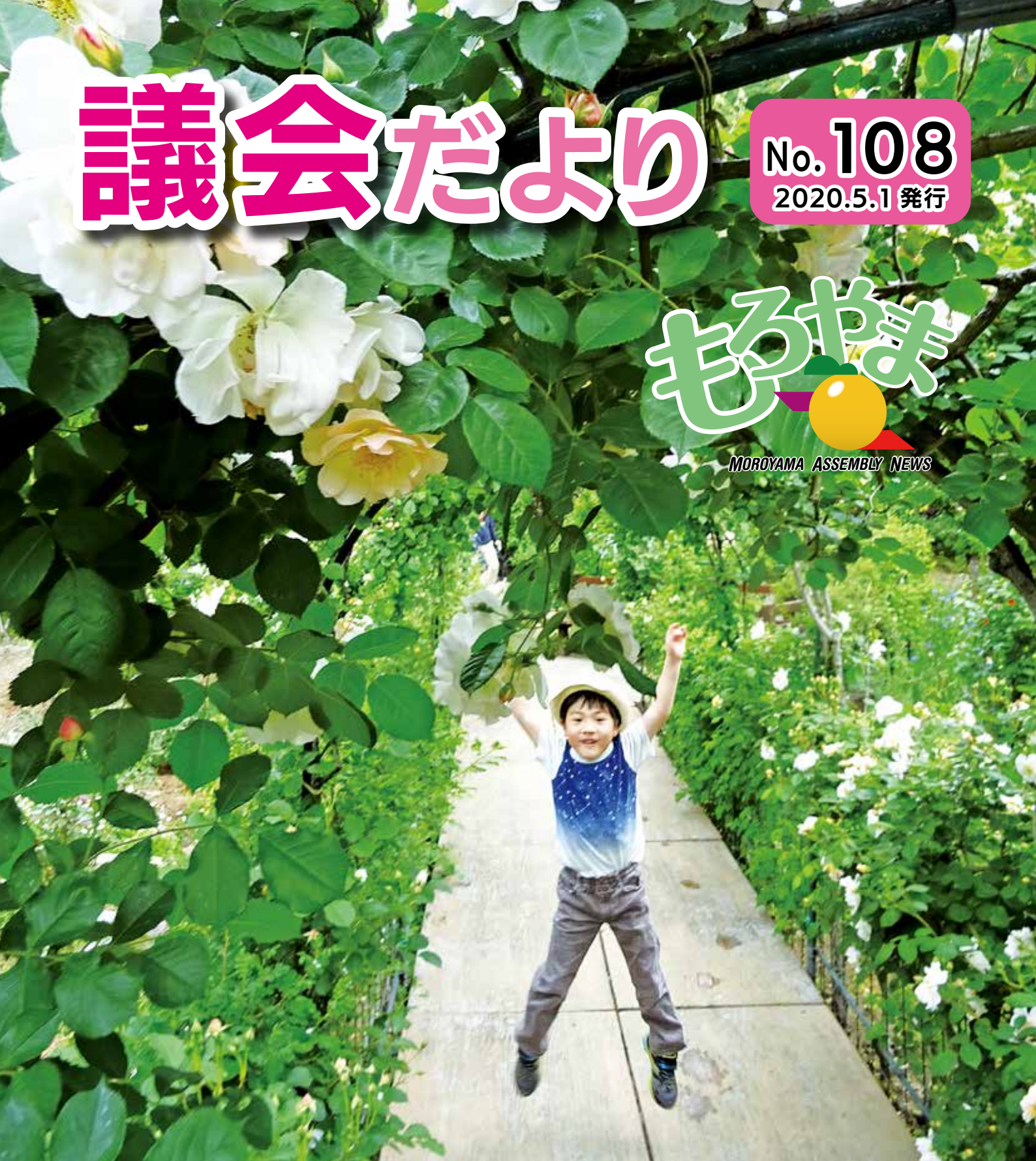


# 議会だより

No. 108  
2020.5.1 発行

もろやま  
MOROYAMA ASSEMBLY NEWS



## 表紙の作品

第1回観光協会観光フォトグランプリ 議会だより賞  
題名「ハイタッチ」  
はずむ気持ちバラまで届きます。



撮影者 藤原 正宜さん  
撮影場所 滝ノ入

- 2～3P 暮らしに活かせ96億8千万円
- 5P 令和2年度予算ココが聞きたい
- 6P 3月議会ではこんな事が決まりました
- 9～15P 一般質問12人が登壇

発行／毛呂山町議会 編集／毛呂山町議会だより編集委員会  
〒350-0493 埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地  
☎049-295-2112

バックナンバーはこちらです⇒

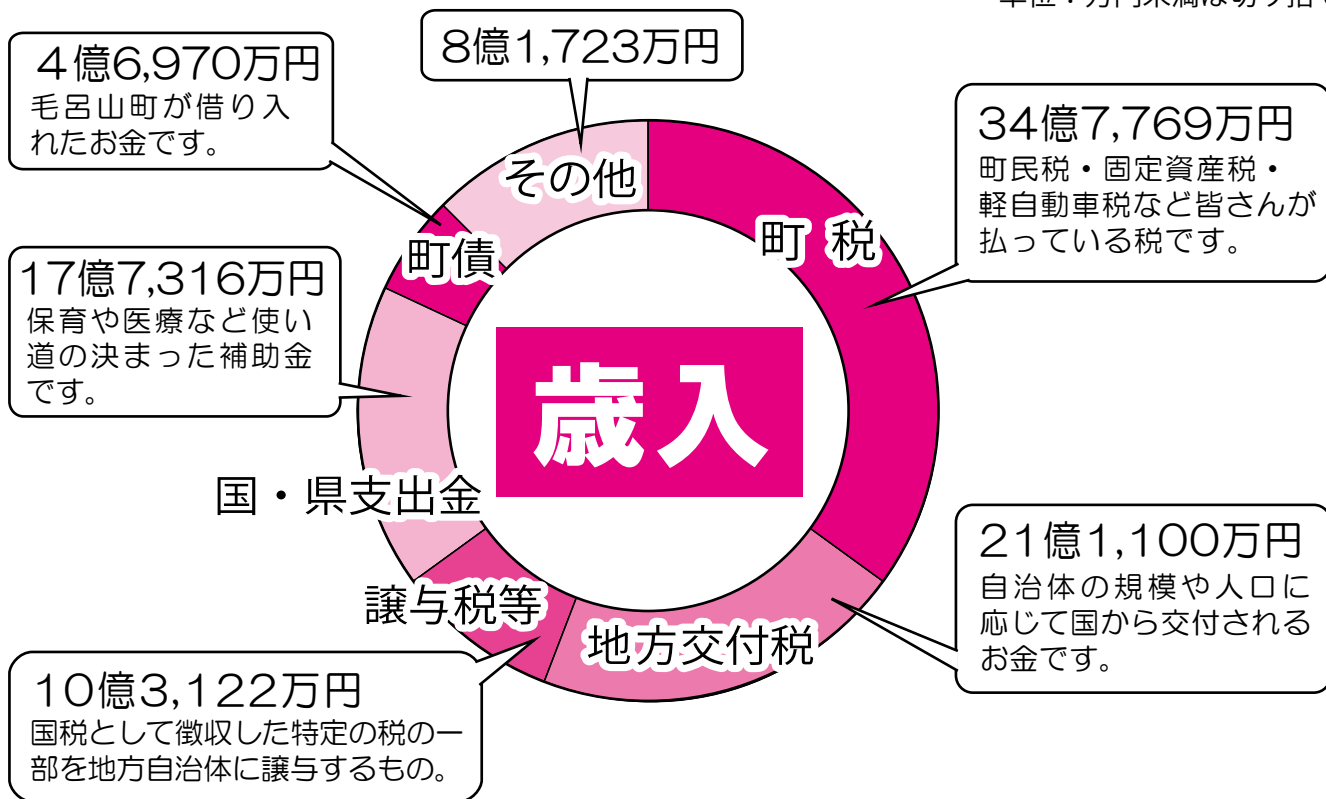


○議会だよりは議員の自主編集により発行しています。

# 96億8,000万円

一般会計（対前年度比  $\Delta$ 1億3,800万円 1.4%減）

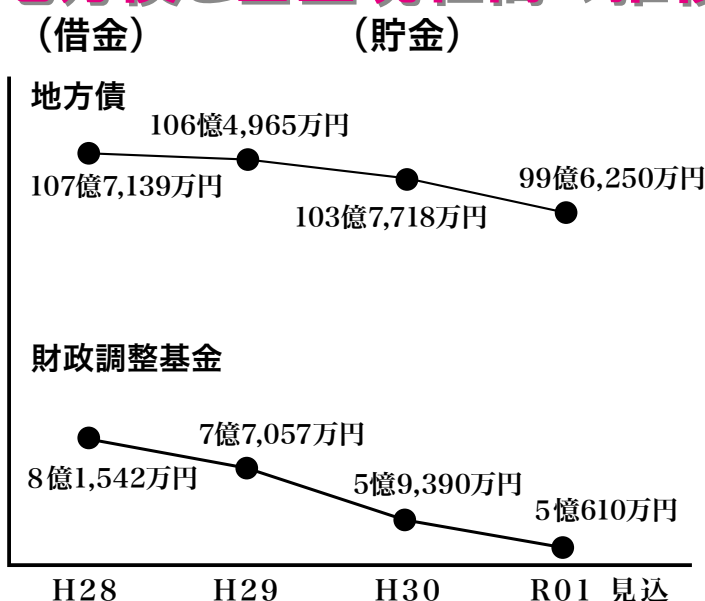
単位：万円未満は切り捨て



## 貯金の中身

	令和元年度見込み
財政調整基金	5億 610万円
公共施設整備基金	1億8,810万円
福祉基金	2億4,017万円
緑の基金	2,834万円
森林環境譲与税基金	246万円
土地開発基金	1億 661万円
高額療養費貸付基金	200万円
国保財政調整基金	1億7,868万円
出産費貸付基金	300万円
介護給付費準備基金	2億8,779万円

## 地方債と基金現在高の推移



### 地方債

令和元年度末の地方債残高は、借入を伴う事業の減少により前年度末と比べ4億1,468万円減額しているが、この4年間においても約8億円減少しており、今後も減少傾向が続くことが見込まれる。

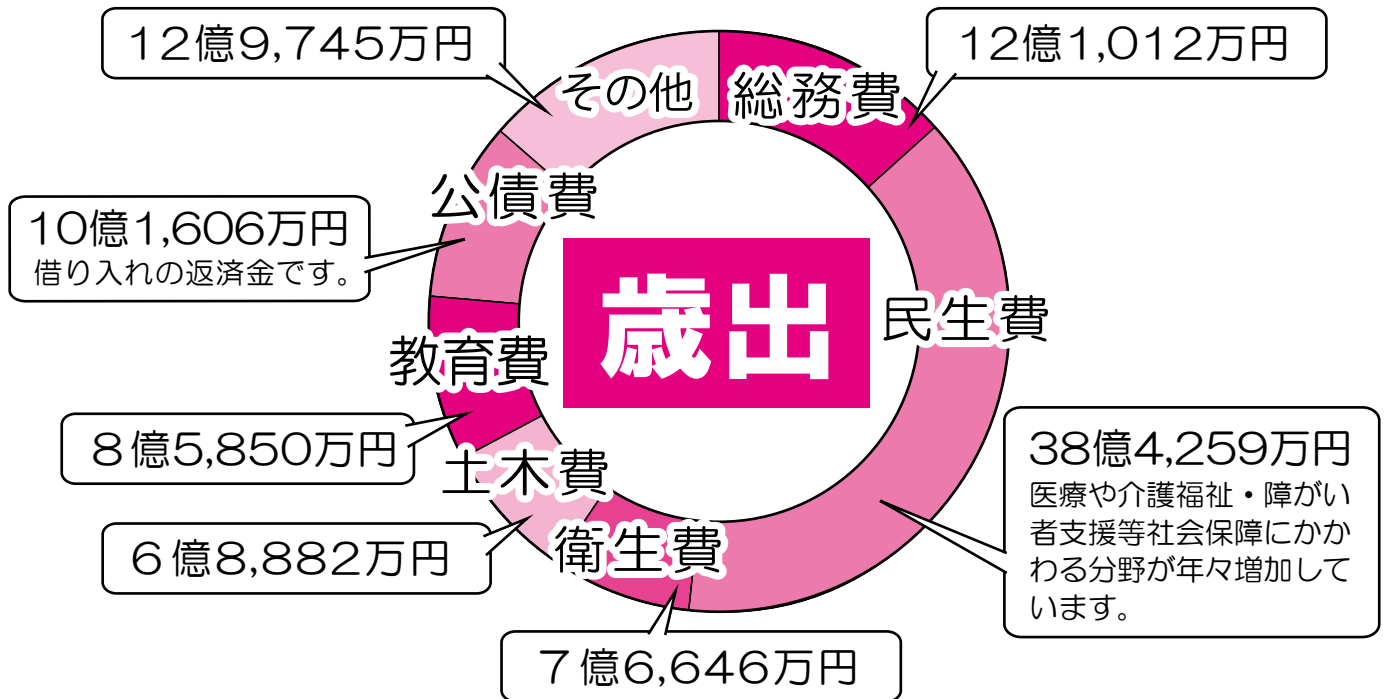
### 財政調整基金

年度間における財政調整の役割を持つ財政調整基金の残高については、自主財源不足により減少傾向で推移している。

令和2年度  
予算を  
可決

くらしに活かせ

## 一般会計の内訳(目的別)



## 特別会計予算

	令和2年度	前年度比較
国民健康保険特別会計	41億9,922万円	▲2億426万円
水道事業会計	12億67万円	▲2,025万円
農業集落排水事業特別会計	3,208万円	▲457万円
介護保険特別会計	23億8,207万円	278万円
後期高齢者医療特別会計	4億7,256万円	3,603万円

国民健康保険特別会計…医療保険制度の基礎的役割を果たしています。安心して医療を受けられるようにするために使われる予算です。

水道事業会計…日常生活に欠かせない生活用水を安全供給するための予算です。特に老朽管の布設替え及び老朽施設の改修を積極的に行います。

農業集落排水事業特別会計…農村地域の生活向上を図るために汚水の処理を行います。現在は、主要な処理施設の建設が終了し、施設維持管理費用が中心となっています。

介護保険特別会計…介護や介護予防を必要とする人が安心して生活を送れるように、総合的な介護サービスを行うために使われる予算です。

後期高齢者医療特別会計…高齢者が安心して医療が受けられるように制度の維持、運営に使われます。

# 【令和2年度予算】

## こんな事業が行われます！

### 主な事業内容



#### 議会ペーパーレス化事業 333万5千円

全議員にタブレット端末を貸与し、議会の活性化と職員の負担軽減を図ることを目的とし、併せて印刷及び紙代の削減を図ります。



#### もろっ子はぐくみ応援金支給事業 710万円

第3子出産祝い金を改定し、令和2年度からは新生児及び小学校新入学児童を対象に、子育て応援金を支給します。



#### 農業用ため池緊急耐震化対策事業 3,008万7千円

鎌北湖の耐震化を図る県事業に対して、町と坂戸市が受益面積に応じた負担金を支出します。



#### 防災マップ作成事業 450万円

浸水想定、被害想定区域を見直し、より効果的な避難行動に直結する利用者の目線に立った総合的なハザードマップの作成をします。



#### 放課後学習教室・中学生学力アップ教室 244万7千円

小学4年生、中学1年生を対象に、小学校4校、中学校2校の余裕教室を活用し、基礎学力の向上を目指す取り組みです。



#### 毛呂山町忠霊塔修繕補助事業 162万4千円

戦没者を追悼し、再び戦争の惨禍を繰り返すことのないよう世界悠久の平和を祈念するために建設された忠霊塔を修繕します。

# 令和2年度予算 ココが聞きたい!

## 農業用ため池緊急耐震化対策事業

**Q** この改修工事によって休耕をせざるを得ないような耕地の把握をしているのか。

**A** 営農を取りやめる農業者の方の把握はしていない。県としても、今回の耐震については農業者の方たちのために耐震化を図るという意味で、この事業に対して各農業者に対する補償は考えていない。

**Q** 鎌北湖を耐震化することの理由は。

**A** 東日本大震災で全国のため池が決壊したことを受け、平成25年度に耐震調査を行ったところ、堤体の耐震対策が必要という結果になった。

## もろっ子はぐくみ応援金支給事業

**Q** もろっ子はぐくみ応援金の710万円の算出根拠は。

**A** 出生時と小学校新入学時の二回支給する。支給額は、出生時の第一子・第二子が二万円、第三子以降は三万円、小学校新入学時は一律二万円。また、双子等の多胎児加算を新たに設け、対象児一人当たり一万円を支給する。新生児120人、新入学児童220人で算定した。

**Q** 現在未就学の児童は、小学校新入学時に支給されないのか。

**A** 令和2年度以降に小学校に新入学する児童から支給対象となる。

## 防災マップ作成事業

**Q** 防災マップとハザードマップの違い並びに地震対策と水害マップの違いについては。

**A** 防災マップとハザードマップについては、防災マップは防災上の情報を集めたもので、ハザードマップについてはそれぞれの災害についての災害の想定を表したものである。

**Q** 地震のハザードマップと水害のハザードマップの両方を兼ね備えたものが防災マップということか。

**A** 地震と水害マップを一つの地図に落としてしまうと重複してほとんど判別がつかないので、地図を分けたもので冊子を策定する形となる。

## 放課後学習教室及び中学校学力アップ教室事業

**Q** 放課後学習教室とはどのような内容か。

**A** 「放課後子ども教室」と「まなびアップ教室」を統合、令和2年度から新たに小学校4校の余裕教室を活用した「放課後学習教室」を実施する。

なお、事業内容は、小学4年生を対象にして基礎学力向上面に重点を置いた新しい教室である。

**Q** 中学校学力アップ教室はどのような内容か。

**A** 毛呂山・川角両中学校の余裕教室を活用し、中学1年生を対象に夏季休業中に一日90分程度、10日間実施する。

なお、コーディネーター1名、サポートスタッフ(大学生等)で数人を主体的に学ぶ会式である。

## 毛呂山町忠霊塔修繕補助事業

**Q** この忠霊塔修繕補助事業の内容について伺う。

**A** 現在の忠霊塔は建立から既に66年が経過している。

忠霊塔の老朽化も進んでおり、今回の工事内容については土台部分のひび割れ、モルタルの剥離、内部の漆喰の剥離や雨漏り、周辺の柵の塗装と階段部分の一部陥没などがあり、修繕を予定している。



もろ丸くん

令和2年3月議会は、3月2日から18日までの17日間の会期で開催されました。今議会に提出された案件は条例の一部改正6件、補正予算5件、当初予算6件、諮問1件、附帯決議案等が上程され慎重なる審議をいたしました。  
なお、一般質問は12名が登壇し活発な質問が展開されました。

## 町当局より

突然の予算訂正請求！

### 討論

私はこう考える

### 賛成



澤田 巖

自主財源の根拠である町税全体で1%増加、地方交付税は2.3%増加、地方譲与税などは16.3%増加している。国や県の補助を積極的に活用した予算案である。その内容は毛呂山町の個性あふれるまちづくりを基本に費用対効果の観点から優先順位に基づく事務事業が選択されており、安心安全の観点から長期展望に立った施策を展開すべく効率的に配置された予算であると判断できる。町長を中心とし全職員に着実な事業の実施を期待する。

### 賛成



岡野 勉

町の予算は住民の税金で成り立っている。町づくりの根幹は住民参画である。しかし、前提の二住

民説明」が近年欠けている。突然の「学校統廃合」は反対だ。ここで住民合意形成を丁寧にと川角駅周辺整備事業が訂正取下げられた。

当初予算には、町内一番に危険な西大久保(上)交差点改良工事、いよいよ川角学童保育所第一、第二が開所。今後も住民参画の町づくりを期待する。

### 国民健康保険特別会計

反対



牧瀬 明

昨年、国保税が高すぎて払えないというなかで引き続き保険料をあげています。反対です。

### 介護保険特別会計

反対

牧瀬 明

要支援1、2を給付から外したとき、国家的詐欺だと批判されました。今は要介護1、2を給付から外す議論がされていて危惧します。

### 後期高齢者医療特別会計

反対

牧瀬 明

後期高齢者医療保険になったとき老人介護保険に戻せの声が上がりました。(保険料について)法定軽減をせざるを得ないほどシビアだ。反対です！

## 条例の改正

毛呂山町営住宅管理条例の一部を改正する条例

### 《主な改正内容》

- 父子家庭の優先入居が可能  
男子で現20歳未満の児童を扶養しているものを入居選考時に優先的に入居させることが可能となりました。
- 連帯保証人が不要

毛呂山町こども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例

### 《主な改正内容》

- 権利の譲渡及び担保の禁止



チェック

本会議上程後に予算訂正がある例として、金額の訂正や字句の修正などがまれにあります。

しかし今回の訂正は、事業費減額と言う異例のケースでした。

3月10日予算委員会審議中に令和2年度一般会計当初予算訂正の申し入れがあり、同日午後より全員協議会が開会され、訂正に関する説明がありました。訂正箇所は、川角駅周辺地区整備事業起工式典関連予算700万円と町道3730号路線概略設計業務委託料200万円です。

主な理由は川角駅周辺整備事業については、事業推進にあたり住民との更なる合意形成をもつて進める必要があるため。また、町道3730号路線整備事業については、今後事業の推進にあたり、広く関係する皆様から改めてご意見を伺う機会を設けるため、これらについての予算を減額するものです。

## 令和2年度一般会計予算に附帯決議案を提出

令和2年3月定例会に提案された議案第12号令和2年度毛呂山町一般会計予算は、予算決算常任委員会審議中にもかかわらず、町当局から突然訂正請求がされたことは極めて異例である。下記の2事業については、かねてから議員各位より財源の根拠や住民との合意形成が求められていました。そこで、議会は下記のとおり決議を付する。

### 記

- 1、[令和2年度毛呂山町一般会計予算で訂正された都市計画総務費のうち、川角駅周辺整備事業関連予算について] 川角駅周辺住民、乗降客、ご寄付を頂いた大学のご厚意に報いるのであれば、住民との合意形成と地権者の同意に努め、そして財源確保に取り組み、明確なスケジュールにて当該予算について提案することを求める。
- 2、[令和2年度毛呂山町一般会計予算で訂正された道路新設改良費のうち、町道第3730号路線概略設計業務委託料について] この道路新設改良事業に対して接続先の毛呂山台自治会から、昨年11月20日坂戸市長宛に、当該事業に対し反対署名を添えた要望書が提出されました。その後、令和2年1月23日に毛呂山町長宛に同様の要望書を提出し、更に2月10日に毛呂山町議会に対しても陳情書が提出されました。当該事業は地元住民、議会、町の一致なくして坂戸市と交渉して事業を進めていくことはありえません。全ての合意形成を前提に、町の意見を一致させ坂戸市と当該事業の協定締結をされた上で事業の計画を求める。
- 3、井上町長におかれましては、今後とも、町で行うすべての施策において財源の裏付けを明確にした上で、費用対効果の観点に立ち、緊急性、重要性、優先度、そして何よりも受益者である町民皆様との合意形成を図った上で、議会に対して真摯な態度で説明を求める。

以上、決議する。

令和2年3月 毛呂山町議会

### 討論

## 私はこう考える

令和2年度一般会計予算に対する附帯決議案

### 反対



高橋 達夫

町議会は平成31年3月に城西大学から川角駅周辺整備に対する3億5千万円の負担付寄附の受領を議決をしている。

そして昨年12月議会の私の一般質問では令和2年度の工事着手の約束があると答弁している。そのためにも町は令和2年度予算案には工事着手を示す式典等の予算を計上しておくべきである。しかしこの附帯決議は着手さえも慎重さを求めている。この決議によりさらに財源確保や事業が遅れた場合、議会は責任がとれるのか心配であり反対をする。

### 附帯決議とは？

## Q & A

附帯決議とは議決された法案・予算案に関して付される、施行についての意見や希望などを表明する決議。法的拘束力を有しないもの。

### 反対



村田忠次郎

川角駅周辺整備事業については既に進んでおります。

昨年12月議会に於いて、(高橋議員の質問に対し)町から「令和2年度末までに工事に着手するという約束がございました」という回答がありました。令和2年度中に予定される事業については、予算化するのが当然であると思えます。よって附帯決議案に反対します。

### 賛成



下田 泰章

議会は川角駅周辺設備関連予算に対し賛成の意を示し、事業の早期実現を願っている。附帯決議は町が行財政運営を実施するにあたり、基本中の基本を求めている。予算はあくまでも住民のためのものであり、住民の税金負担による予算である。今後、当該事業関連予算を提案するおりに、附帯決議を尊重し事業の推進を図って頂く事をお願いし、私の賛成討論とする。

補正予算

毛呂山町一般会計補正予算

減額 101億7437万円  
▲3574万円

※令和元年度末にあたり  
予算の過不足整理を実施。

小中学校内にLAN構築業  
務委託料など 6614万円

ギガQ&A  
全国的な学校で義務教育を受  
ける児童生徒に1人1台の  
学習用パソコン等やクラウ  
ド活用を前提とした高速ネ  
ットワーク環境などを令和  
5年度までに整備するもの。

学校内全ての教室に高速かつ大  
容量の通信ネットワークの整備



学習用パソコン等  
1人に1台

毛呂山町国民健康保険特別  
会計補正予算

補正額 ▲5301万円  
総額 44億6333万円

毛呂山町水道事業会計補正予算

収益的収入総額 7億9756万円

支出補正額 276万円

資本的収入補正額 ▲1300万円

支出補正額 総額 1億5455万円

支出補正額 総額 ▲3045万円

総額 4億1554万円

毛呂山町介護保険特別会計補正予算  
補正額 ▲9619万円  
総額 23億7993万円

毛呂山町後期高齢者医療特別会  
計補正予算  
補正額 ▲204万円  
総額 4億3227万円

(単位：万円未満切り捨て)

反対

一般会計補正予算



岡野 勉

「消費税10%導入のため」に効  
果も検証されていないプレミアム  
商品券の発行、本町の発行額は  
1億2000万円だった。予想通  
り利用は35%程度に止まった。

ここでまた国は学校現場の現状、  
教職員の意向など無視するかの如  
く、ギガスクール構想の構築のため  
「児童生徒1人1台のコンピュタ」  
の実現を目指し、当面本町だけでも  
6600万円が補助される。

今後端末の購入、維持経費、教  
職員の負担増がどうなるのか。唐  
突、一方的な税金の無駄使いはや  
めるべきだ。

●議案の審議結果(3月定例会)

○は賛成 ×は反対 討は討論 欠は欠席 議は議長

議案	議員名	神山和之	下田泰章	平野隆	澤田巖	牧瀬明	佐藤秀樹	荒木かおる	千葉三津子	村田忠次郎	岡野勉	小峰明雄	高橋達夫	堀江快治	長瀬衛	審議結果
条例の一部改正	監査委員条例及び水道事業の設置等に関する条例、個人番号の利用等に関する条例、学童保育所の設置及び管理に関する条例、こども医療費支給に関する条例、町営住宅管理条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議	原案可決
	放課後児童健全育成事業に関する条例	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	欠	議	原案可決
補正予算	一般会計(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	欠	議	原案可決
	国民健康保険特別会計(第2号)、介護保険特別会計(第2号)、後期高齢者医療特別会計(第2号)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	欠	議	原案可決
	水道事業会計(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議	原案可決
当初予算	一般会計	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	欠	議	原案可決
	国民健康保険特別会計	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	欠	議	原案可決
	水道事業会計、農業集落排水事業特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議	原案可決
	介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	欠	議	原案可決
諮問1	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議	答申適任
発委1	議会会議規則の一部を改正する規則	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議	原案可決
発委2	令和2年度一般会計予算に対する附帯決議案	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	欠	議	原案可決
	選挙管理委員及び同補充員の選挙について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議	指名推薦 当選



## 一般質問 **町政を問う!** ~12名が登壇~

- 毛呂山町の「学校統廃合」
- 川角駅及び周辺整備計画、森戸橋架け替え工事の進捗状況、住民説明会

岡野 勉

- 住民サービスの向上
- 安全で運転可能な社会を
- 多文化共生の地域づくり

千葉三津子

- 広報と広聴の均整化
- 町は何を掲げ将来に向かうのか

下田 泰章

- 町観光計画は50年100年先を見据えているか
- オリンピック・パラリンピックへ町民の積極的参加を

村田忠次郎

- 定住促進対策
- 毛呂山町活性化対策

佐藤 秀樹

- 教育・子育て環境の充実
- 防災
- 特定事業主行動計画
- 定員管理計画
- マイキー I D

小峰 明雄

- 井上町政
- 毛呂山町民の健康管理
- 学校の現状
- 鶴舞橋

平野 隆

- 町道における維持管理
- 当町の私道(位置指定道路)

神山 和之

- ネーミングライツ(命名権)導入

澤田 巖

- 令和2年度の予算編成
- 遊休農地の現況と有害鳥獣対策

高橋 達夫

- 令和元年度・政府補正予算に関する町の施策
- SDGs への取り組み

荒木かおる

- 2019年10月の台風19号による水害

牧瀬 明

## 町議会の傍聴について

### 傍聴についてお願い

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、しばらくの間、本会議及び委員会の傍聴については、できる限りお控えいただくようお願いすることといたしました。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

なお、平常時におきましては下記のとおりです。

### 議会(本会議)の開催

町議会は、定例会、年4回(3月、6月、9月、12月)と必要がある場合に開かれる臨時会があります。

本会議は、午前9時30分からはじまり、受付は、当日5階の生涯学習課窓口で、傍聴申込書に、住所、氏名を記入していただくだけで傍聴ができます。

傍聴席は34席で、先着順に受け付けています。

### 議会傍聴人には守るべき事項があります。(傍聴規則より)

- (1)議場における言論に対して拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。
  - (2)談論し、放歌し、高笑し、その他騒ぎ立てないこと。
  - (3)帽子、コート、マフラーの類を着用しないこと。ただし、病気その他の理由により議長の許可を得た場合は、この限りではない。
- (その他)議場内では、携帯電話・録音機の使用も禁止されています。

### 一般質問のケーブルテレビ放映中!

各議員一般質問登壇日より約1~2週間後が放映予定日です。

一般質問登壇順はくじ引きで決定するため、町ホームページをご覧ください。か議会事務局(Tel.295-2112内線411)までお問い合わせ下さい。



## 学校統廃合！住民説明会を！

### 【問】 ウイルス解決後、早期に行う



岡野 勉

**問** 町は「一般質問」に対して再三に渡り「学区の変更、学校の移転、学校の統廃合など施設の整備の教育環境を大きく変える場合については、住民への説明

が必要である」と答弁された。町内小中6校を小中一貫校2校（毛呂山中、川角中）に統合する方針が決定された以上、早急に小学校区4校で住民説明会を開催して頂きたい。いつ開催するのか日程をお聞きする。

**答** 令和2年度からまずは、小中学校の保護者を中心にPTA総会、保護者会、広聴会等にて個別施設計画など、学校統廃合

の目標年度に対しての説明、学校施設の在り方、学校運営の方法など丁寧に行って参ります。

**問** 保護者を中心としたPTA総会、保護者会と町民を対象とした住民説明会は性格が違う。

町はこの間、一方通行で広報もろやま・ゆずの里通信などを配布し回覧しているが、大切な意見交換や対話がない。答弁は議事録にハッキリと記載されている。約束の通り、早急に住民説明会を開催して頂きたい。

**答** コロナウイルスの解決後、早期開催に努めてまいります。

川角駅、現在の改札口閉鎖は大問題！残すべき

**問** 川角駅周辺整備、住民説明会はいつ開催されるか。対象地区は半径1Kmでは狭い2Kmは必要だ。

**答** 当初は3月中で検討。コロナウイルス感染の解決次第に開催する。想定する対象地区は下川原、市場、旭台、西大久保など。

**問** まだ遅くない。現在の改札口は残すべき。川角駅周辺整備のビジョン・財源確立。協議会設置が必要だ。協議会は検討したい。

## 葬儀後の手続きがスムーズに進む体制を

### 【問】 各課との連携方式で対応しよう



千葉三津子

**問** 身内が亡くなると、遺族は死亡届の提出後、多くの手続きが必要となる。「手続きの仕方が分からない」との声をよく聞く。手続きがスムーズに進むよ

うな体制はとれないか。

**答** 一人ひとり内容は異なる為様々な手続きを行うことになる。庁舎内で手続きができるものについては、各課と連携を図り対応している。

**問** 連携は具体的にはどのような図っているのか。

**答** 手続きの対象となる課への案内を行っている。

**問** 手続きをスムーズにできる

よう配慮していることはあるか。

**答** 亡くなられた方の手続き上の情報をまとめて頂き、必要な書類を一緒に確認している。

**安全で運転可能な社会を**

**問** 高齢運転者の交通安全対策は喫緊の課題であるの言うまでもない。車は生活者の足として欠かせない。政府は65歳以上の高齢運転者が追突被害軽減ブレーキやペダルの踏み間違い、急発進等抑制装置が搭載された車を購入する際の補助を行う「サポカー補助金」を令和元年補正予算に盛り込んだ。後付け装置

についても本年3月より補助金

受付が始まるとしている。当町でも高齢者を対象とした購入支援は出来ないか。

**答** 国等の動向を注視しながら支援方法を検討する。

**多文化共生の地域づくり**

**問** 台風19号で外国籍住民の避難に問題はなかったか。

**答** 問題はなかったが今後多言語でのハザードマップ作成の検討をしていく。

**問** 県より「多文化共生キーパーソン」が派遣されているとの事だが、問題は。

**答** 地道な相談等ボランティア活動をして頂いている。



分かりやすい手続きで、利用者に安心を



「学校統廃合」に住民説明の要望や疑問、続出！

## 「町の広聴事業」取組が後ろ向きではないか

### 積極的に推進して参りたい



下田 泰章

**問** 広聴には様々な手法があり、町内外から意見を聴く事も重要である。わざわざ新たな組織の立ち上げを検討しなくとも、町には学生が組織する機能別消防

**答** 団や平成6年から実施している子ども議会もある。純粹な意見を町に質問した小学生も成長と共に町に住み続ける人もいれば、町を離れる人もいる。自分達が提案した内容は今、どうなっているのか。町内外から町を評価検証して頂けるのでは。町の積極的な推進とは何か。

**問** 「10年20年先の毛呂山町がどうなるのか」と言った考えを

持った20代30代の若い組織の新たな仕組みを検討している。

**問** 今後、小中学校統合の重要

計画案を町民に示すにあたり、生活圈や住宅購入など将来構想を検討する上で、まずは、当事者となる就学前の保護者など、将来対象となる幅広い若い世代に対して丁寧な説明や意見交換の場を最優先に行う事が重要と考えるが如何か。

**答** 小中学校の保護者や就学前の保護者など学校に関わりの深い方々を中心に、PTA総会や保護者会、広聴会にて丁寧な説明を行って参りたいと考える。

**問** 令和2年度、町は何に向かつて行政運営を実施するのか。

**答** 総合振興計画で示した方向性に基づき各種取組を行う。特に、地域間交流については積極的な取組が必要であると考えます。

**問** 仮に町の財政が豊かで町長の公約全てが実現可能となった場合、町はどう飛躍するのか。

**答** 福祉関係や町民全体の幸福度、やさしい町を更に追い求め、限らない町の発展を目指す。

## 観光計画は将来を見据えているか

### 関係団体、地域住民と協働で推進します



村田 忠次郎

**問** 地域住民参加の観光地づくりの考えはあるか。

**答** 「見る、食す、体験する」の住民参加型の観光地づくりに民泊がある。本町の場合にはゆ

ず農家等に宿泊していただく事でゆず山や中山間地域の景色を見て、ゆずの馳走を食べ、収穫を体験する毛呂山町ならではの魅力が詰まったものになると考え調査研究を行います。

**問** 町内全域を観光地と考え、町民と行政が一体となり「桜の町、紅葉の町、花の町」を創れば観光客が毛呂山町を選ぶ。今までの観光施策を進める一方で、

将来を見据えた観光地づくりに取り組む考えはありますか。

**答** 町民と一体のプロジェクト等の検討が重要と認識しています。関係団体とも連携し地域住民との協働による取り組みを推進します。

**オリピック・パラリンピックへ町民の積極的参加を**

**問** 子どもたちや町民の記憶に残る積極的な取り組みが必要、今までの具体的な取り組みは。

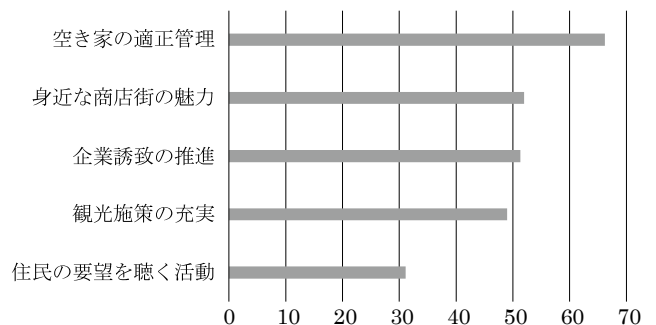
**答** 泉野小学校で瀬戸大也選手の講演会を行い、夢に向かって努力している様子を子どもたちに伝えることができたと考えま

す。

**問** オリピックパラリンピック大会についてはどのように考えるか。

**答** 大会の意義や文化の多様性を学ぶ授業や事業を行っている。また、町民一人一人の心のバリアフリーの理解に向けた取組を通して、障害がある人や高齢者、あらゆる人の社会参加を困難にしている障壁を取り除かれ、すべての人にとって住みやすい町づくりに繋がる「共生社会」の実現を目指してまいります。

【町民満足度の低い評価上位5位】



広聴とは広く一般の意見を聴くこと

町中を桜や紅葉などで癒しの場に

## 越生線の最終便変更提案を推進

### 他市町と調整し検討していきたい



佐藤 秀樹

も多く、転出を抑制するには、公共交通の充実や生活環境の整備が必要であり、まちづくりの課題と考えております。

**問** 定住促進対策において、転出となる要因、課題はなにか。

**答** 住民意向調査で移転したい理由は「電車やバスの便が悪く、通勤・通学に不便である」が最

の便を1本増やしてもらう提案は如何か。  
**答** 今までその様な提案はした事がないので、他市町と調整し検討して行きたい。

#### 毛呂山町活性化対策

**問** 野久保線沿線を含め今後の町の発展、活性化対策を伺う。

**答** 武州長瀬駅北口周辺は快適で利便性の高い産業空間の創出を目指します。発展、活性化の施策はスマートフォンを推進致します。

**問** 先日、商工会にて大型店出店の説明会があり、賛否の議論があったそうだが、例えば来る

事が決まるのであれば法人町民税の一部を商工会の助成金として交付し商工会員の活性化につなげる事を政策の一つと考えられないか。

**答** 検討して行きます。

**問** 今後の政策を推進して行く上で課題は沢山あるが一番の課題は庁舎内にあると感ずる。各課横断的に推進する為にも新たに政策推進室的な部署を設けた方が良いと思うが如何か。

**答** 今、正に検討をしている所であり、新年度に向けて調整致します。

## 台風19号、水防団との通信手段は

### 移動系防災行政無線の車載局を利用



小峰 明雄

**問** 分団車両と水防団詰所との通信手段は、現在、携帯で対応二通りの通信方法が必要では。

**答** 通信能力の向上を検討。

**問** 水防本部と水防団詰所との通信手段・情報の入手等。例えば、テレビや無線機・受令機の設置等を考えますが、見解は。

**答** 大変有効なものと考え検討。

**問** 今回で連続98回目の一般質問。令和元年度教育費の内、小・中学校費の予算執行の所見は。

**答** 教育環境の安全性の向上を図りました。小中一貫教育の成果として、教員の意識改革と協働意識が高まりました。

**問** 令和元年度の少子化・子育て支援対策の予算執行の所見は。

**答** 第3子出産祝金・児童手当・こども医療費支給事業等を実施。幼児教育・保育の無償化に伴い、施設等への運営費負担金等を実施。不妊治療費一部助成・妊婦健康診査・2歳児歯科健診・発育発達相談・予防接種等を実施。

**問** 母子保健法の一部が改正され、市町村は産後ケア事業を行うよう努めなければならない努力義務を規定したが、見解は。

**答** 先進地の事例を参考に調査・研究を重ね、産後も安心して子育てできるように支援に努めたい。

**問** 毛呂山町役場特定事業主第2次・前期行動計画が、今年度末で終了。所見は。

**答** 計画期間中、育児部分休業は16人が取得し、内2人の男性職員が大きな成果。

**問** 毛呂山町定員管理計画が今年度末で終了。所見は。

**答** 職員数を243人と設定し、計画的な職員採用を行い目標数の維持に努めた。

**問** 国は、消費活性化策として、令和2年度に実施するマイナポイント啓発は。

**答** ホームページ・広報紙・ポスターなどで周知を行う。



防災行政無線の無線機の有効活用を



本線の最終便に合わせたダイヤ変更を求む

## 井上町政を問う！

### 町民の防疫対策はいかがか。

**問** 3期目も早1年が経とうとしているが、公約の達成状況等現状はいかがか。

**答** 政策・公約については、企業誘致を促進し、外食チェーン



平野 隆

を展開する企業の進出が実現し工場の建設が完了した。また、ゆずっこ元気体操の普及促進を行い、医療費が大きく減少している。そして町の公共施設にWiFiを配備し、インターネット環境が整った。また、桂木ゆずの六次産業化も進んでいる。

**問** 町民の健康管理について

**答** 新型コロナウイルスの感染拡大が大々的に報道される中、

**問** 町民の防疫対策はいかがか。

**答** 町ではホームページに新型コロナウイルスに関連した肺炎についての情報を掲載し、必要に応じて更新している。役場来庁者や町内施設の利用者に対しての手洗い、咳エチケット等の具体的な方法を示したポスターの掲示や、チラシ配布及び地区回覧による情報発信を行っている。最新情報の取得に努め、関係各課と協力し注意喚起をして参る。

**問** 風評被害に対して、学校での子ども達への指導はいかがか。

**答** 県教育委員会の指導の下、正しい情報を踏まえ、誤解やいじめの無いよう指導していく。

**問** 学校の現状

**答** 少子化が進んでいる現在、小中学校の統廃合の準備はできているかいないか。

**問** 少子化により卒業まで一度もクラス替えができず、人間関係が固定化するなどのデメリットがあるため小中一貫教育を実施するとした。統廃合については慎重に対応していく。

**問** 鶴舞橋について

**答** 現在の安全対策は、安全対策を実施していく。

## 町道における維持管理について

### 町道予防保全の観点から計画的な維持修繕を行う



神山 和之

**問** 多くの町民から道路に段差があり安全に通行できない、更には少しの雨でも冠水し危険だとの苦情がある。実施計画では令和2年度の町道維持管理費は

**問** 約9600万円の減額となっているが、この計画は基本計画に定めた施策を具体的に展開する計画だ。この減額理由を問う。

**答** 道路改良、団地内側溝整備、橋梁修繕費等を減額した。

**問** 日化団地から川角を結ぶ第55号踏切道は町民の安全確保と交通渋滞緩和の為、改良が急務であると考えるが如何か。

**答** 森戸橋の架け替えがあり、

**問** 町道の補修については、何年も前に町民が通報しているにも関わらず改修されていない。町は信頼を損なう。もし自分の家の前がこのような状況と考えた時、その気持ちを汲んで対処することが大切である。また補修等は直営対応することが必要如何か。

**答** 直営で出来る事は行い町民の身近な生活道路のメンテナンスを細やかに行うことが、町民ファーストに繋がると考える。

**問** 本町の位置指定道路は件数でどの位あるか何う。

**答** 件数で305件である。

**問** 町は将来の町づくりの為、私道は権利者全員の同意で町への寄付採納の意志が明確な時、町は申出を受けける。但し財政上直ぐに整備することが困難。認定せず条件付寄付とする施策が必要である。この私道について町民から相談を受けたことがあるかその内容は。

**答** 私道を寄付するので町に寄付採納してほしいとの内容である。



町民が危険な為、通報したが何年も補修されない町道(双葉団地内)



ゆずっこ元気体操

## 命名権は安定した大きな年収！

### 自主財源確保に努める



澤田 徹

に対して対価を払うもの。その愛称が多岐の方々の目に触れ企業名や商品ブランド名の宣伝効果が期待できる。自治体と命名権購入者双方に利益がある。近隣自治体で導入例は。

自治体の保有する施設に名称を付与する権利を命名権、命名権購入者は施設の名称に企業名や商品名などを冠した愛称をつけ、使用する代わりに自治体

埼玉県内では久喜市、さいたま市等が既に導入しており、体育施設やサッカー場や運動公園に複数年度の契約がある事例がある。

本町にも大類ソフトボールパーク、総合公園体育館、テニスコートなどがあり命名権導入に適していると考えらる。

本町の管理する体育施設には他市町村の方にも利用され命名権に適していると考えらる。大類ソフトボールパークは昨年1万1000人を超える利用数があり大会開催などにより他自治体からの来訪者も多く企業にとっては宣伝効果もあると考えらる。

施設命名権導入の課題は。都市圏と違い応募企業の確保が難しいことが想定される。また命名権契約期間が3〜5年

となり施設名が変わってしまうと利用者の混乱を招く可能性がある。

税金確保の提案をしてきたが何を施行するにも費用が掛かり実現出来ないがこの施設命名権は名称変更などの経費は全て企業持ちで町税の持出しはない。

自主財源確保は町の財政運営にとつて大変重要であり、税の持出しのない施設命名権は財源確保には最適なものである。他自治体で行われている取り組みを研究し積極的に検討する。

## 令和2年度予算の取り組みは

### 緊縮財政的な節制に努め事業予算を計上した



高橋 達夫

町は令和2年度予算をどのように名付けどのような事業を盛り込んであるのか。

「毛呂山町の個性あふれる町づくり」を基本とし緊縮財政的

な節制に努めながら各種事業を計上した。

3年振りに町税が若干増えているが理由は。

個人町民税は納税義務者数が増えており、1千590万円増加した、固定資産税は農地から宅地に地目変更があり1千290万円増加した。

土木債が昨年と比較し、24.4・2%増加しているがその理

由は。

西大久保地内新設道路工事事業6千5百万円に対しその9割5千850万円を借り入れた事が主な要因である。

有休農地の現況と有害鳥獣対策

9月議会でも質問したが、有休農地の現況は。

平成27年度から5年間で約6ha増加している。

地域的にはどの地域か。

阿諏訪、滝の入等中山間地域で特に増加している。2月16日午後3時頃滝の入高福寺付近で3頭のイノシシを見かけた。それだけ有害獣が増

えていると思うが町の対策は。

令和2年度イノシシ用大型の檻1基とアライグマ等小型の檻5基を購入の予算を計上した。

農作物被害防止対策は。

有害鳥獣防除対策補助金を創設し、電気柵等の設置に係る費用の一部補助を予算計上した。

電気柵等の補助内容は。

設置補助として上限3万円、30万円を予算計上した。町に申請し、審査の上交付を決定する。



住宅地附近に真昼でも出没するイノシシ



地元企業が命名権購入  
清久公園野球場⇒「グラーテス清久公園球場」

施設命名権(ネーミングライツ)

ES  
S  
D  
G  
S  
の  
幅  
広  
い  
周  
知  
を

図 町民皆様に広報活動をして参りたい



荒木かおる

みは。

**問** SDGsは「誰一人取り残さない」との理念に基づき2030年までに国連加盟国が17の目標に向かい達成を目指すもの。本町職員の認知と理解、取り組

**答** SDGsという言葉を聞いたことがある職員の割合は一定数あるが、理解については今後認識を深めていく必要がある。SDGsは幅広い分野の目標を設定し、いずれも地域の活性化やより良いまちづくりに資するもの。町民の皆様が安心して暮らせるまちづくりを行うことが自治体におけるSDGsであると

**問** 国策のGIGAスクール構想の実現とは。

**答** 新たな時代を担う令和時代の子供たちが必要とする情報活カ能力を育むためタブレット等の端末が利用できる校内環境を整備し、令和5年度までに児童生徒一人ひとりにタブレット端末を導入する。

**問** 教員の指導体制は。

**答** 令和2年度に教員の指導力向上のための研修会を実施する予定と聞いている。

**問** 校内LANの整備ということだが、災害時は避難所という

ことも鑑み、体育館への整備は。

**答** 児童生徒の端末利用は普通教室を中心とした校内の学習を想定している。

**問** 普通教室の避難者の利用は。

**答** GIGAスクール構想の実現における校内LAN構築は児童生徒の端末利用を可能とするもの。情報セキュリティ上の問題等検討が必要。本町の子供たちの教育で活用する事を第一に考えている。その後のことはまた検討する。

台風19号による町内河川の被害は

図 8カ所で2カ所は復旧済み



牧瀬 明

**問** 町内8箇所で河川堤防や護岸への被害が発生。

**問** 昨年10月の台風19号の河川の内りの被害は、大谷木川3カ所、毛呂川2カ所、葛川2カ所、越辺川1カ所の計8カ所でしたが、県の対応は。

**答** 町内8箇所で河川堤防や護岸への被害が発生。大谷木川は、長瀬地内の鶴泊橋の上下流と八高線跨線橋付近の3箇所で、上流は年度内の着手の予定。下流は町道橋と水管橋を勘案し町で対応することになり出水期前までに対応予定。八高線跨線橋付近は鉄道事業者により復旧作業が完了している。越辺川は、苦林地区で今川橋

上流右岸の堤防が洗掘され崩れやすくなっていたが、県により応急修繕され復旧しています。

**問** 毛呂川では、平山地区の北側の護岸ブロック破損について県により応急修繕を心配して頂いています。残りの1箇所と葛川の2箇所は、被害規模や緊急度等を勘案し状況を観察しているところですか。

**答** 下川原を流れる高麗川の洗堀について県の対応は。

**問** 高麗川については、越生線上流付近でも地区からの護岸整備要望を頂いておりますが、いずれも町道が近接していること

もあり、被害が及ばないように、県への情報提供、要望等を継続していきます。

**問** 流下力の不足する岡本団地、苦林などの住家等への浸水害を生じない対策の進展を伺います。

**答** 岡本団地内を流れる小川沢は大谷木川に合流し、大谷木川の水位上昇により小川沢の流れが悪くなります。県と町が連携し対策を積み上げることが重要です。苦林については、県が越辺川の河川改修事業を進めております。



台風19号の被害(平山地区)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



持続可能な開発目標17項目

# 表彰

埼玉県町村議会議長会

自治功労表彰20年

岡野 勉 議員



# 人事

人権擁護委員

有山道春氏

毛呂山町葛貫

昭和29年生

選挙管理委員

安西豊毅氏

毛呂山町前久保南

昭和17年生

松井文代氏

毛呂山町川角

昭和25年生

大澤公好氏

毛呂山町岩井東

昭和18年生

野村かおる氏

毛呂山町南台

昭和32年生

皆さんの生活に  
関係する構成組合を  
紹介します。

## 毛呂山・越生・鳩山 公共下水道組合

毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合(毛呂山処理センター)は、毛呂山町、越生町、鳩山町の3町により、昭和54年12月15日に埼玉県知事の許可を受け、55年1月1日に、地方自治法上の特別地方公共団体として設立されました。

平成元年4月に毛呂山処理センターが完成し毛呂山町が供用開始となりました。続いて平成元年11月には越生町の共用が開始され、平成2年2月には、鳩山町の共用が開始されました。

毛呂山処理センターは、分流水で汚水を処理し、越辺川に放流しています。家庭の雑排水や水洗ト

イレの排水をそのまま処理できるため環境上きれいで衛生的な施設です。また、膨大な費用と長い年月で造られた施設でもあります。当組合では、平成31年1月1日以降の検針に伴う請求分より水道料金と下水道使用料について上下水道として各町の水道課より一括での請求が開始されました。

組合議員の定数は13名で、毛呂山町からは(堀江快治、長瀬衛、高橋達夫、岡野勉、千葉三津子、牧瀬明、神山和之)7名の議員が選出されています。尚、越生町、鳩山町からそれぞれ3名選出され構成されています。衛生的で文化的な街づくりを目指して、公共下水道の整備を進めています。



## 3月定例会傍聴者数

本会議日	傍聴者数
3月 2日(月)	0名
3月 3日(火)	8名
3月 4日(水)	17名
3月 5日(木)	3名
3月 6日(金)	0名
3月11日(水)	0名
3月18日(水)	12名
合計	40名

## 傍聴席



## お詫びと訂正

2020年2月1日発行の「議会だより」107号5ページ上段の記事に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。  
訂正箇所：表内区長の委嘱欄  
誤 区長の総意  
正 区民の総意

## あとかぎ

4月7日新型コロナウイルス特措法に基づく「緊急事態宣言」が発令された。不要不急の外出などを自粛することや手洗い・うがい・咳エチケットの徹底など今出来る事を実行するなど一人ひとりの行動で新型コロナウイルス感染症拡大予防と撲滅にご協力をお願いします。

近年、救急自動車による全国の救急出場件数は増加傾向、通報の約6割が「軽症」で事件や事故の際、本当に救急車を必要としている人達の妨げになっている。本町の西入間広域消防組合では県内初の救急相談ダイヤルを設置しており救急車要請の判断がつかない場合などにはまず連絡を入れてほしい。あなたの救急通報、本当に必要ですか？  
救急相談ダイヤル  
049129519987  
キョウキュウのハナシセンター  
(澤田 巖)

## 編集委員

委員長 下田 泰章  
副委員長 荒木かおる  
委員 神山 和之  
澤田 巖  
佐藤 秀樹  
千葉三津子  
アドバイザー  
(議長) 長瀬 衛